
平成29年 第2回 築上町議会定例会会議録 (第2日)

平成29年6月12日 (月曜日)

議事日程 (第2号)

平成29年6月12日 午前10時00分開議

- 日程第1 議案第48号 平成29年度築上町一般会計補正予算(第1号)について
日程第2 議案第49号 平成29年度築上町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
日程第3 議案第50号 平成29年度築上町水道事業会計補正予算(第1号)について
日程第4 議案第52号 人権擁護委員の推薦について
日程第5 議案第53号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第48号 平成29年度築上町一般会計補正予算(第1号)について
日程第2 議案第49号 平成29年度築上町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について
日程第3 議案第50号 平成29年度築上町水道事業会計補正予算(第1号)について
日程第4 議案第52号 人権擁護委員の推薦について
日程第5 議案第53号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
-

出席議員 (14名)

1番 小林 和政君	2番 宗 晶子君
3番 宮下 久雄君	4番 有永 義正君
5番 信田 博見君	6番 鞆野 希昭君
7番 池亀 豊君	8番 工藤 久司君
9番 丸山 年弘君	10番 田原 宗憲君
11番 吉元 成一君	12番 塩田 文男君
13番 武道 修司君	14番 田村 兼光君

欠席議員 (なし)

欠 員 (なし)

事務局出席職員職氏名

局長 木部 英明君

総務係長 脇山千賀子君

説明のため出席した者の職氏名

町長	新川 久三君	副町長	八野 紘海君
教育長	亀田 俊隆君		
会計管理者兼会計課長			永野 賀子君
総務課長	八野 繁博君	財政課長	元島 信一君
企画振興課長	江本 俊一君	人権課長	武道 博君
税務課長	江本昭二郎君	住民課長	神崎 博子君
福祉課長	椎野 満博君	産業課長兼農委局長	今富 義昭君
建設課長	神崎 秀一君	都市政策課長	竹本 信力君
上水道課長	福田 記久君	下水道課長	西田 哲幸君
総合管理課長	吉留梯一郎君	環境課長	長部 仁志君
商工課長	野正 修司君	学校教育課長	鍛冶 孝広君
生涯学習課長	柿本直保美君	監査事務局長	石井 紫君

午前10時00分開議

○議長（田村 兼光君） 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員は13名です。定足数に達していますので、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

ただいまから議事に入ります。

日程第1. 議案第48号

○議長（田村 兼光君） 日程第1、議案第48号平成29年度築上町一般会計補正予算（第1号）についてを議題とします。

これより質疑を行います。質疑のある方。武道議員。

○議員（13番 武道 修司君） おはようございます。1点お聞きしたいと思います。

ページ16ページ、7款の商工費の商品券プレミアム販売事業助成金、商品券のことだろうと思いますが、毎回このような形でやられていると思います。これは、私は地域活性化のためには、というか商工関係の活性化のためには大変いいものだというふうに思います。これだけの費用をかけてやるということになれば、その成果がどのようなものなのかというのを、やはり、しっか

りと考えてやらなければいけないというふうに思っています。その中で、この商品券を発行するに当たって、結果、今までどのような評価というか検証結果がどのようになったかを教えていただきたいというふうに思います。

○議長（田村 兼光君） 野正商工課長。

○商工課長（野正 修司君） 商工課の野正でございます。ただいまの質問でございますが、昨年からプレミアム商品券につきましては大型券といたしまして、実際11万円分使える券も発行しております。以前よりは地元落ちるといいますか、地元の企業に落ちるような金額がふえただろうと思っております。

以上でございます。

○議長（田村 兼光君） 武道議員。

○議員（13番 武道 修司君） 多分、そういうふうにというだろうというか、多分そんな感じかなというイメージです、これは。やはり、実際の検証というものを商工会、業者のほうに商工会を通じて、やはり検証をしっかりとどのようやり方がこの効果が出てくるのか、今のままで本当にいいのかなのか、やり方をもっと変えてもっと効果のあるやり方があるのかなのかという部分をやらないと、今までずっと同じようなやり方で、去年から10万円の大型券も出したというのは、少しでもたくさんのお金がこの地に落ちるよということにやられたんだと思うんです。その結果を、やはりしっかり調査をして、その上でこのやり方でいいのかなのか、これから先もっと変えていかなければいけないんじゃないかとかいう検証、調査をしっかりとやっていただきたいと思いますが、その点についてどのような考えがあるかを教えていただきたいというふうに思います。

○議長（田村 兼光君） 野正商工課長。

○商工課長（野正 修司君） 商工課の野正でございます。商工会とも検証について協議をいたしまして、よりよい方向にいければと思っております。

以上でございます。

○議長（田村 兼光君） いいですか。ほかにございせんか。小林議員。

○議員（1番 小林 和政君） 13ページの児童福祉費、保育園費の中の地域保育所駐車場用地というのが2,050万円上がっています。この理由と場所と面積、ちょっとこれを教えてください。

○議長（田村 兼光君） 椎野福祉課長。

○福祉課長（椎野 満博君） 福祉課の椎野でございます。

予算書13ページ、保育園費の用地購入でございます。場所につきましては、築城小学校横の織田病院の跡地、1,508平米でございます。こちらを購入しまして、築城保育所の保護者等

の駐車場に整備したいと考えております。

以上です。

○議長（田村 兼光君） 小林議員。

○議員（1番 小林 和政君） 用地を購入して駐車場として整備するわけでしょうけども、実際、駐車場として使用できるのは、今年度中には完成する予定ですか。

○議長（田村 兼光君） 椎野福祉課長。

○福祉課長（椎野 満博君） 整備につきましては、予算を9月議会、もしくは12月議会のほうに計上しまして整備する予定でございます。

以上です。

○議長（田村 兼光君） 小林議員。

○議員（1番 小林 和政君） ということは、一応、今年度中には駐車場として完成するだろうというふうに考えていいわけですね。ちょっと待ってください。まだ、最後ですけどもう1点ついでに、この駐車場の駐車スペースは何台分ぐらいあるのか、この2点だけお願いします。

○議長（田村 兼光君） 椎野福祉課長。

○福祉課長（椎野 満博君） 福祉課の椎野でございます。駐車場用地につきましては、簡易舗装等含めて整備の方向を9月議会までに決定したいと考えております。全面駐車場用地にするのか、それともその他の利用もあるのかも含めて検討したいと思っております。

以上です。

○議長（田村 兼光君） ほかにございませんか。工藤議員。

○議員（8番 工藤 久司君） 先ほど武道議員が言った、ちょっとプレミアム商品券の件と、もう1点、これは説明資料にあったんですが、8款2項の17節の公有財産の土地購入費の190万の件です。築城の23号線だったのでしょうか、の土地の購入地だと思うんですが、購入する理由をお聞きしたいと思います。

プレミアム商品券の件に関してですが、先ほど武道議員からも指摘があったように、いかにうちのまちがまちの事業者にお金が落ちてくるかというのが、一番のこの商品券の狙いであります。ただ、全国的にいろいろ聞いたりすると、この商品券の6割、7割、へたすれば8割は町外の本社のある大型店舗が持っているという現状もあるようです。問題は、2割、3割の事業者、築上町の事業者にどういうメリットがあってどのような取り組みでっていうのが問題であって、特に行政としてこれを発行する以上、うちの築上町に本社を置いている、築上町で事業をやっている方にいかにそういうメリットをするかというのが大きな課題だと思いますので、そのあたり、今まで数年やってきて事業者にどういう呼びかけをしたとか、どういう取り組みでやってきたのか、あればお願いします。

○議長（田村 兼光君） 神崎建設課長。

○建設課長（神崎 秀一君） 建設課の神崎でございます。

18ページの8款2項7目の17節土地購入費の件についてですが、これは築上3号線の用地購入費になります。これは、今年度から再編交付金事業が始まりまして、それから調整交付金事業へ振りかえたものでございます。

以上です。

○議長（田村 兼光君） 野正商工課長。

○商工課長（野正 修司君） 商工課の野正でございます。先ほどのプレミアム商品券の件でございますが、工藤議員言われるように、大型店舗に使用するちゅうことがかなり多いのが実情でございますが、昨年から10万円券を発行したことにより、ある程度は地元の企業といいますか、地場の企業に落ちるようになったのではないかと考えております。

以上でございます。

○議長（田村 兼光君） 工藤議員。

○議員（8番 工藤 久司君） 大型の券を発行することでどういうことが起こるかという、町外の方がたくさん買いに来るわけです。今いろいろ問題にもなっていますが、それを商品化したり、いろいろそういうようなこともあるみたいですね。転売みたいな話もです。大きな金額の商品券を発行されると、いろいろ聞くと豊前の方とか、築上町のプレミアム商品券の発行日はいつなのかとか、いろんなところを回って大量に買い占めたりをして、うちでいえばそこにある大型店舗を利用できるからということで買うという話を、やはり多く聞くんです。ですから、そこはないと恐らく売れないでしょうから、以前も何かこれをそういう話があったような記憶がありますので、もう少し行政としてこれをやる以上、先ほども言いましたが地元の業者、地元の店舗が潤うような呼びかけなり、そういう動機づけなりをしっかりとやっていただかないと何か実感がないというんですか、お金が回っているという実感がないと思いますので、そのあたりは今後の課題としてしっかり取り組んでください。

以上です。

○議長（田村 兼光君） ほかにございませんか。宗議員。

○議員（2番 宗 晶子君） ページ8ページと9ページにまたがりませんが、21款4項4節4目の雑収入、コミュニティー事業助成金の出所というか、どういうお金が国から、もしくは特定財源として入ってくるのか、そして、その下について2款1項6目19節の補助金は、どこにどのようになされるのかをお聞かせください。

○議長（田村 兼光君） 江本振興課長。

○企画振興課長（江本 俊一君） 企画振興課、江本でございます。先ほどの宗議員の御質問です

が、コミュニティー助成事業といいますのは、財団法人地域活性化センターより、宝くじの収益費を各自治体、もしくはその公共的な活動団体に給付するというごこととございまして、今回250万円、補正で計上いたしておりますが、その使途につきましては、岩丸神楽講様の神楽関係の備品を購入するというごことと、ことしの3月末に県を通して活性化センターより内示をいただきましたので、今回、計上をさせていただきます。

以上です。

○議長（田村 兼光君） 手を挙げてしゃんと言わにや。宗議員。

○議員（2番 宗 晶子君） ありがとうございます。岩丸神楽講ということで、やはり、宗教的な行事にかなり係ってくると思うんですけども、きっちり、一度、宝くじの財団法人からのお金ではございますが、一度まちに入る以上は公金になります。公金を宗教行事に使うということではないと思うんですけども、やはり神楽というと宗教色が強くなってくると思います。その辺についてはどういうふうに使われているのか教えていただければと思います。

○議長（田村 兼光君） 江本企画振興課長。

○企画振興課長（江本 俊一君） 企画振興課、江本でございます。神楽講の活動につきましては、神楽につきましては、町といたしましては伝統芸能というふうな位置づけをしております。それに伴い、再編交付金に伴う民俗芸能祭を神楽を中心に実施しておりますし、京築連帯アメニティにおいても文化の力において、京築区域、30神楽講があることを活用といいますか資源としまして、文化の振興ということで推進しておりますので、これは県、町含めて伝統文化という位置づけとしております。

○議長（田村 兼光君） 宗議員。

○議員（2番 宗 晶子君） ありがとうございます。伝統文化ということで、補助金が出るということで承知いたしました。

最後に濟いません、先ほどから質問が出ておりますプレミアム商品券についてなんですけれども、こちらについては、今回は687万4,000円ということで、前回も何度となく国からのお金等がついていると思うんですが、経費と商品券として扱われるお金というのがまた違ってくると思うんですが、今回はどれぐらい、何割ぐらい、幾らぐらいを経費として見込んでおられますでしょうか、御回答をお願いします。

○議長（田村 兼光君） 野正商工課長。

○商工課長（野正 修司君） 商工課の野正でございます。

現在、補助金の内訳としましては、プレミアム分としまして県から165万円が商工会のほうに交付する予定となっております。プレミアム分のその差額としまして、町としては385万を予定しております。また、それに係る事務費として302万5,000円、これは全体の額の総

額の5%ということで302万4,000円を予定しているところでございます。

以上です。

○議長（田村 兼光君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっています議案第48号は、厚生文教、総務産業建設、それぞれの常任委員会に付託します。

日程第2. 議案第49号

○議長（田村 兼光君） 日程第2、議案第49号平成29年度築上町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）についてを議題とします。

これより質疑を行います。質疑のある方。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっています議案第49号は、厚生文教常任委員会に付託します。

日程第3. 議案第50号

○議長（田村 兼光君） 日程第3、議案第50号平成29年度築上町水道事業会計補正予算（第1号）についてを議題とします。

これより質疑を行います。質疑のある方。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっています議案第50号は、総務産業建設常任委員会に付託します。

日程第4. 議案第52号

○議長（田村 兼光君） お諮りします。日程第4、議案第52号人権擁護委員の推薦についてを会議規則第39条第2項の規定により、委員会付託を省略し、本日即決したいと思いますが御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） 異議なしと認めます。よって、議案第52号は、委員会付託を省略し、本日採決することに決定しました。

日程第4、議案第52号人権擁護委員の推薦についてを議題とします。

本案は、人権擁護委員に白川義尚氏を推薦することについて、議会の意見を求める人事案件です。会議規則第82条の規定により、投票で適任、不適任を決定したいと思います。

それでは、議場の入口を閉めてください。

〔議場閉鎖〕

○議長（田村 兼光君） ただいまの出席議員は14名です。

次に、立会人の指名を行います。会議規則第32条第2項の規定により、立会人に13番、武道修司議員、1番、小林和政議員を指名します。

それでは、投票箱の点検を行います。

〔投票箱点検〕

○議長（田村 兼光君） 念のために申し上げます。投票は無記名投票とします。推薦に適任する方は「適任」に丸印を、不適任とする方は「不適任」に丸印をつけてください。どちらとも判定しがたいもの、あるいは白紙は「不適任」と見ます。

では、投票用紙を配付してください。

〔投票用紙配付〕

○議長（田村 兼光君） 配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） それでは記入してください。記入が終わりましたら、順次、投票してください。

〔議員投票〕

.....

1番 小林 和政議員	2番 宗 晶子議員
3番 宮下 久雄議員	4番 有永 義正議員
5番 信田 博見議員	6番 鞆野 希昭議員
7番 池亀 豊議員	8番 工藤 久司議員
9番 丸山 年弘議員	10番 田原 宗憲議員
11番 吉元 成一議員	12番 塩田 文男議員
13番 武道 修司議員	14番 田村 兼光議員

.....

○議長（田村 兼光君） 投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） これで投票を終わります。

では、開票を行います。立会人の方はお願いします。

〔開票〕

○議長（田村 兼光君） 投票の結果を報告します。

投票総数13票、有効投票13票、無効票ゼロ、有効投票のうち「適任」が13票、「不適任」がゼロ、よって、議案第52号の人権擁護委員に白川義尚氏を推薦することについては、適任とすることに決定しました。

議場の入口をあけてください。

〔議場開鎖〕

日程第5、議案第53号

○議長（田村 兼光君） 日程第5、議案第53号辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更についてを議題とします。

これより質疑を行います。質疑のある方。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田村 兼光君） これで質疑を終わります。

ただいま議題となっています議案第53号は、総務産業建設常任委員会に付託します。

これで、議案質疑及び委員会付託を終了します。

なお、所管委員会以外の議案質疑を希望される議員は、あすの正午までに事務局の所定の様式で申し出てください。

○議長（田村 兼光君） 以上で、本日の日程は全て終了しました。

これで散会します。御苦労さまでした。

午前10時22分散会
